



大阪府立鳳高等学校 創立100周年

大阪府立鳳高等学校創立100周年記念事業 募金趣意書

謹啓

皆様方にはますます御健勝にて御活躍のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育に深い御理解と格別の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、我が鳳高等学校は、令和3（2021）年に創立100周年を迎えます。顧みますと、大正11（1922）年に大阪府立第14中学校として堺中学校（現 三国丘高校）に併置する形で創立した本校は、翌年、鳳中学校と改称し、旧泉北郡鶴田村原田の現校地に移転しました。昭和23年の学制改革により鳳高等学校と改称し、大津高等女学校と教職員及び生徒の交流が行われ、男女共学の新制高校として新たな歴史を刻み始めました。その後は、定時制の課程と横山分校の設置、エル・ハイスクールの指定などを経て、平成20年には全日制単位制に改編するなど、文武両道の伝統を受け継ぎつつ、進取の精神で時代の流れを先取りする取組により今日の隆盛を築き上げてきました。また、その間に3万人を超える卒業生を輩出し、社会の各界で活躍しておられることは、私どもの誇りとするところです。

このたび、創立100周年を迎えるにあたり、鳳友会、後援会、PTA、学校が協議の上、創立100周年記念事業実行委員会を設置し、本校の伝統を継承するとともに、本校のさらなる発展に貢献することを期して、教育環境の改善及び充実を柱とした記念事業を実施することを決定いたしました。

皆様方におかれましては、厳しい経済情勢の中にあって出費多端のことと存じますが、本校教育活動の充実と発展のため、記念事業の趣旨に御賛同いただき、募金に御協力賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

募金の要項は別紙にお示しいたしますが、記念事業により本校に設けられた施設や備品につきましては、大阪府に寄附し、本校にて管理運営を行う予定でございます。

最後になりましたが、皆様方の御健勝と今後ますますの御活躍をお祈り申し上げます。

謹白

令和2年3月吉日

大阪府立鳳高等学校創立100年記念事業実行委員会

委員長	辻 宏康	(鳳友会会長)
副委員長	松葉 善太良	(鳳友会副会長)
副委員長	山本 浩直	(後援会会長)
副委員長	鈴木 啓祐	(PTA会長)
副委員長	松本 二郎	(PTA副会長)
学校長	森 哲仁	